

## 2021年度 第1回定例理事会抄録

日時： 2021年4月17日（土）13：01～16：00

方法： Zoom システムによる Web 会議

出席： 中村（会長）、香山、山本、宮口（副会長）、宇田、酒井、佐藤、清水、藤井、三澤（一）、村井（常務理事）、池田、岩佐、岡本（佳）、梶原、小林、関本、高島（千）、谷、谷川、三沢（幸）（理事）、太田、長尾、古川（監事）

陪席： 石橋、小賀野、長井、伊藤（委員長）、高橋（委員）、安藤（辻・本郷税理士法人）、宮井（事務長）、谷津、杉田、高島（紀）、遠藤（千）、和久、茂木、上（事務局）

### I. 報告事項

#### 1. 議事録

- 1) 2020年度第7回定例理事会（3月20日） 書面報告
- 2) 「理事会の決議の省略」の方法による理事会議事録（3月29日） 書面報告

#### 2. 会長専決事項

- 1) 会員の入退会について 書面報告
- 2) 2020年度第3回認定作業療法士等の審査結果について 書面報告
- 3) 2020年度生活行為向上マネジメント推進協力校の更新及び認定審査結果について

書面報告

#### 3. 総務関連

1) 2021年度定時社員総会の運営方法について（香山副会長・事務局長、長井総会議事運営担当） ①本総会は議長並びに副議長を置く。②議長並びに副議長は議場出席者が務める。上記①、②について三役会で了解を得た。議長は小林毅氏、副議長は三沢幸史氏が務める。

2) 2021年度定時社員総会議案書について 書面報告

3) 2020年度事業評価について（香山副会長・事務局長、小賀野企画調整担当） 2020年度事業全体で189の事業が報告され、「達成」が133、「遂行中」が38、「未着手」が17、未記入が1であった。

4) 「次期システム開発業務」公募型プロポーザルの実施について（香山副会長・事務局長、宮井事務長） 公募型プロポーザルを実施し、5月の理事会で決定したい。

5) 養成校別入会率の推移(2011~2020年度)について(香山副会長・事務局長) 昨年度の入会率は、COVID-19の影響もあり、54.4%であった。入会率の向上等多面的にアプローチしていく必要があると監査でも指摘があった。

6) 2020年度の会員動向と確定組織率等について(香山副会長・事務局長) 2020年度の確定会員数は6万1,296名、うち862名が休会、確定組織率は61.4%であった。

#### 4. 財務関連

1) 2021年2月期の収支状況について 書面報告

#### 5. 学術関連

1) 第56回日本作業療法学会(京都)及び第57回以降学会運営委託業者の選定について 書面報告

2) 研究倫理予備審査部会について(経過報告)(宮口副会長・学術部長) 経緯を報告しているの、ご確認いただき、ご意見があればいただきたい。

#### 6. 教育関連

1) 第56回作業療法士国家試験学校別合格者状況及び2020年度入学者数状況について 書面報告

#### 7. 制度対策関連

1) 第2回日本認知症官民協議会総会の出席報告について 書面報告

2) 制度対策部ICF班の機能と活動について(三澤(一)常務理事・制度対策部長、村井常務理事・ICF班長) ICF班の設置の経緯、2020年度の活動報告、2021年度の組織と活動予定について、資料14に沿って説明した。

#### 8. 広報関連

1) 新パンフレット「作業療法ってなんですか？」について 書面報告

2) 協会Webサイトのアクセスログ(2021年3月期) 書面報告

#### 9. 多発する多様な倫理問題の適切な処理と取り扱い組織等に関する検討委員会関連

1) 「検討結果報告書」

2) 「作業療法士の倫理に係る、もう1つの事例集」

3) 「職場における倫理対応体制整備のための資料」

(香山副会長・事務局長) 報告書で提案された倫理案件に関する新たな対応組織に関し、ご質問、ご意見を承り、5月の理事会で審議したい。

#### 10. 障害のある人のスポーツ参加支援推進委員会関連

1) 会員への周知を目的とした障害者スポーツの広報ツールの作成について 書面報告

#### 11. アジア太平洋作業療法学会誘致委員会関連

1) APOTC2024 の札幌開催の決定について（石橋 APOTC 誘致委員長、高橋 APOTC 誘致委員） 2024 年の APOTC が札幌に決定した。

#### 12. 活動報告等

1) 令和 2 年度厚生労働省老人保健健康増進等事業「車椅子における座位保持等と身体拘束との関係についての調査研究」高齢者の適切なケアとシーティングに係る検討委員会の成果物 書面報告

2) 平成 31 年～令和 2 年度厚労科研「アルツハイマー病患者に対する生活行為工程分析に基づいたリハビリテーション介入の標準化に関する研究」の終了及び成果物について 書面報告

3) 会長及び業務執行理事の 2021 年 3 月期活動報告について 書面報告

4) 協会各部署の 2021 年 3 月期活動報告について 書面報告

5) 渉外活動報告について 書面報告

6) 2021 年度他組織・団体等の協会代表委員について 書面報告

7) 日本作業療法士連盟活動報告（2021 年 3 月 22 日～4 月 13 日）について 書面報告

8) 訪問リハビリテーション振興財団の動きについて 書面報告

#### 13. その他

## II. 審議事項

1. 2020 年度決算及び監査報告について（香山副会長、岡本（佳）理事、古川監事） 全体の経常収益は 8 億 835 万 1,766 円、経常費用は 5 億 9,641 万 9,198 円、その差額 2 億 1,193 万 2,568 円の黒字決算となり、正味財産期末残高は 9 億 8,512 万 5,743 円となった。監事からは、資料 26-09 のとおり、5 点の意見をいただいた。 →承認

2. 永年会員制度の設計について（中村会長、香山副会長・事務局長） 新規の提案であり、検討課題を残しているが、資料記載の制度の大枠をもとに整備を進めたい。 →承認

3. 事例報告登録（一般事例）の一旦停止に伴う対応について

1) 会員への広報について（宮口副会長・学術部長）

2) 生涯教育関連諸制度の対応について（藤井常務理事・教育部長）

会員及び審査委員への「お知らせ」の文書と、事例登録の停止に伴う生涯教育各制度の

変更を、それぞれ資料記載のとおり提案し、両者を同時に周知したい。 →承認

**4. R5 介護保険法改正・R6 介護報酬改定に向けた介護保険対策委員会の活動について**（三澤（一） 常務理事・制度対策部長、村井常務理事・制度対策副部長） プロジェクトチームを編成し、関係団体と連携を図って、報酬改定に向けて前進したい。 →承認

**5. 在宅勤務規程の整備について**（香山副会長・事務局長） ポスト・コロナも視野に入れ、在宅勤務を新しい働き方の一環とするために在宅勤務規程を整備したい。 →承認

#### **6. その他**

（中村会長） チーム医療推進協議会の代表を務めることになった。

（香山副会長・事務局長） 資料 17-01 末尾に「倫理問題事案の処理の流れ」（改定案）を説明。

（酒井常務理事・障害のある人のスポーツ参加支援推進委員会委員長） 現下の状況を踏まえてダンスバトルを中止し、障害者スポーツの広報ツールを作成予定。3 年間の委員会活動をまとめて、次につなげたい。

以上